

タイトル

コミュニティ指向の翻訳サービス -京大翻訳!-

Community-Oriented Translation Services -KYODAI HONYAKU!-

概要

機械翻訳の課題のひとつに、特定のコミュニティ内でのみ使われる用語や言い回しの翻訳がある。我々は、対象とするコミュニティを限定することで、コミュニティに特化した翻訳サービスを提供することを目的とした。今回、京都大学を対象にし、日英文書より11478語の専門用語辞書・2229文の用例対訳を抽出した。講義名や施設名などを含む専門用語辞書や、言語グリッドに提供されている学術用語辞書を機械翻訳と連携することで、京大関連用語や学術用語を正しく翻訳することができる。また、抽出した用例対訳を用い、用例ベース翻訳(EBMT)に学習させることで、京大に関する文章に対して高い翻訳の質を提供することができる。



URL

産業界への展開例・適用分野

例えば、商店で外国人旅行者に対して商品の説明を行うことを機械翻訳を用いて補助するとき、商品名が正しく翻訳されず、聞き手に上手く伝わらないといった問題が発生する。その際に、商品名を対訳辞書に登録しておくことで正しく翻訳することができ、用例ベース翻訳に説明文を学習させておくことで外国人旅行者に誤解なく商品の説明を行うことができる。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職(学年)
展示担当者	稲葉利江子	社会情報学	石田・松原研究室	特定講師
	嶋田雅彦	社会情報学	石田・松原研究室	修士2年
	石田憲幸	社会情報学	石田・松原研究室	修士1年
	長大裕	社会情報学	石田・松原研究室	学部4年